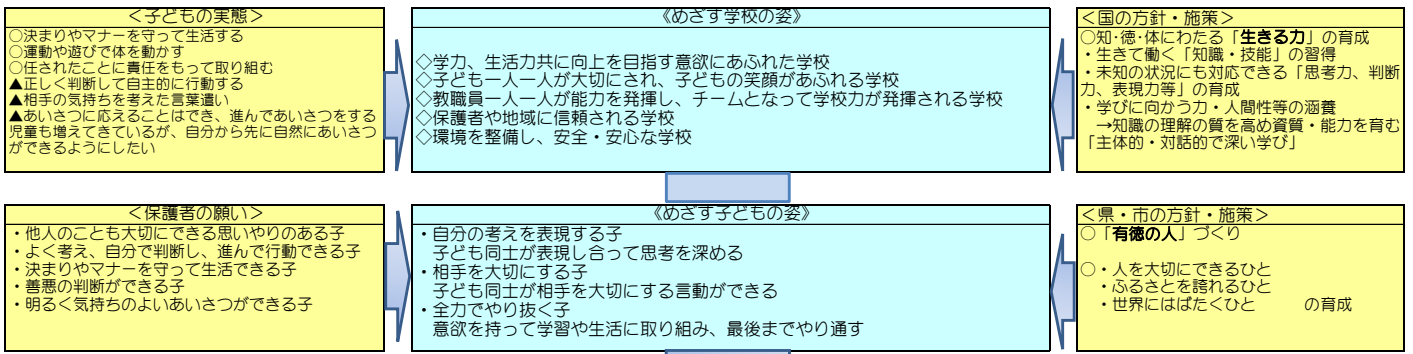


平成30年度 大仁小学校 グランドデザイン



学校教育目標

一人一人のよさが光り、ともに輝く子

自分の考えを表現する子

相手を大切にする子

全力でやり抜く子

学校経営目標



- 自分の考えを整理する場づくり、多様な表現の仕方の提示等により、子ども同士が表現し合って思考を深める授業をつくる
 - ア 学習規律の徹底
 - イ 聴く力・話す力の育成
 - ウ 基礎・基本の定着を図る
 - エ 単元毎と授業時間毎の付けたい力を明確にし、学力の向上を図る
 - オ 子どもが表現する場をつくり、考えを深めるようにする
 - カ 学びに向かう力を育成する
 - キ 読解力をつける
 - ク 地域の教育的資源を活用し、生涯学習につなげる
 - ケ 体力の向上を図る
 - コ 校内研修を充実させる
- 集団への指導、個別の対応の両面から大勢の教職員が子どもに丁寧に関わり、自己肯定感、自己有用感を高める
 - ア 生活習慣・規範意識を確立する
 - イ 夢や自分の目標実現に向けたキャリア教育の推進
- 道徳・特別活動を通して、子ども同士が相手を大切にできる言葉や行動がとれるようにする
 - ア 人権尊重の精神があふれる環境づくり
 - イ 児童理解を全校体制で行う
 - ウ 特別支援教育の充実を図る
- 校務分掌を主体的に受け止め、実態把握から課題・ねらいをはっきりさせて発信し、組織としての向上をめざす
 - ア 各ステージにおいて指導部のねらいを明確にし、PDCAサイクルにより向上を図る
 - イ 分掌からの発信と決定事項の見届けを責任をもって行う
 - ウ 施設設備の安全な管理と活用、防災・防犯への危機管理体制の整備を行う
 - エ 勤務環境改善を推進する
- 保護者、地域の方々と共感的に関わり、信頼関係を構築する
 - ア 学校からの情報発信は相手意識を持って正確、丁寧に行う
 - イ 保護者、地域からの連絡には即時に対応する

道徳教育を基盤として 縦の連携・横の連携

学力の向上 校内研修の充実

大仁中学校区の道徳教育 めざす子ども像

豊かな情操と思いやりの心を持ち、集団や社会の一員として、自ら考え、判断し、行動できる生徒

- 教育活動全体を通じて行う道徳教育
- ・全体計画、年間指導計画、別業の作成
 - ・学習状況や道徳性に係る成長の継続的な把握(道徳ファイル)
 - ・考え、議論する道徳授業

家庭や地域との連携

- 大仁中学校区「道徳だより(地域回覧)」の発行
- ・あいさつ
 - ・ふれあいノーマディアデー
 - ・ありがとうお手伝い (保幼小中連携3項目)

校内研修テーマ

「主体的・対話的な学び」への転換を目指す授業改善
 ～対話を通して考える子の育成～

- ・自分の考えに見通しを持ち、主体的に学ぶ基盤作りにつながる振り返り「振り返り」を生かした授業、問いを元にした学び合い
 児童の学びの連続性、大仁小スタンダードの改訂・深化

- ・対話を通じた学びの場づくりをめざす児童の思考を大切にする単元構想
 新学習指導要領(総則)(各教科)の共通理解
 AL指標に基づく授業検討、授業作りチェックシート作成・活用

年2回の学校評価・学校関係者評価委員会の開催